

No.105

成田市社会福祉協議会だより

福祉なりた

事務局

〒286-0017 千葉県成田市赤坂1-3-1

(成田市保健福祉館内)

TEL 0476-27-7755 FAX 0476-27-1263

■下総地区センター(成田市下総地域福祉センター内)

TEL 0476-96-0523

■大栄地区センター(成田市保健福祉館大栄分館内)

TEL 0476-73-2500

ホームページ/メールアドレス

URL <http://www.naritashakyo.or.jp/>

Eメール office@naritashakyo.or.jp

新年のご挨拶

成田市社会福祉協議会

会長 青木 偉年



皆様には夢多き新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年中は十六地区の社会福祉協議会の皆様をはじめ、多くのボランティアの方々にご支援を賜り深く感謝申し上げます。

特に昨年は今まで市と市社会福祉協議会で行ってきた敬老会を、市内十六の地区社会福祉協議会を中心に成田市・成田市社会福祉協議会の三者の共催にて開催させていただきました。各地区での開催ということで、地区社会福祉協議会の皆様と地区のボランティアの皆様が大変ご苦労され、来場者に喜んでいただきたいと、心のこもった用意やおもてなしにより、一昨年を大きく上回る参加者をお迎えすることができました。心よりお礼申し上げます。

さて、地域福祉はお隣・ご近所の心の通い合いから始まります。挨拶や声掛けから始まるちょっとした心遣いが、高齢者など、単身で生活しておられる方の生活を、孤立したものからつながりのある生活へと変えていきます。新聞やテレビなどで報じられる事件・事故も、地域でお互いに関心を持ち合うことで減少していくものと考えております。

できる人ができることを、できる時間でお力を出していただければ幸いです。これらの行動が大きく拡がり、地域全体の思いやりに発展していきます。

成田市社会福祉協議会といたしましても、高齢者の方々、次世代を担う子供たち、そして援助を必要としている方々が安心して暮らせる事業を行ってまいります。

本年も多くの皆様方のお力添えを賜り、より地域にあった活動を進めてまいりますので、どうぞよろしくお願ひ申し上げます。



平成24年度 共同募金 終了

ご協力ありがとうございました

共同募金にあたたかいご支援、ご協力をいただきましてありがとうございました。お寄せいただいた寄付金は、千葉県共同募金会を通じて民間の社会福祉を推進するための財源として活用されます。

※募金の結果は次号(平成25年5月発行)に掲載します。

募金してくださった地域の皆様、法人の皆様、児童・生徒の皆様もみんなボランティアです。募金活動に協力していただいた企業の方々、自治会・町内会の役員の方など、共同募金は大勢のボランティアに支えられています。心から感謝申し上げます。



歳末たすけあいの活動紹介

～親子3代で市内福祉施設へ餅米を届け続ける～



小関 ちい子さん (北羽鳥)

今から約40年前、父親の貢さんが市内の児童福祉施設を見る機会があり、その様子を見て、「子供たちにもち米を送って食べてもらおう。きっと喜ぶだろう」と歳末に送ったことが始まり。以来、市内の児童施設など7カ所に各10キロずつ、毎年70キロのもち米を送り続けている。父親が亡くなり、小関さんの夫が「お父さんがやっていたことだから」と引き継ぎ、今は息子さんの代になった。

施設ではクリスマス会で餅をついて、暮れや正月に子供たちにふるまわれる。クリスマス会に招待されたこともあるが、暮れで店が忙しく行ったことはない。不況でお店の経営も大変で苦しい時があった。米が高騰した時もあった。それでもやめなかった。子供たちの喜ぶ顔を思うと「届けてやりたい」気持ちになった。

なぜこんなに長く続けてきたのか。
「いいことを始めることは簡単だが、やめることはむずかしい。悪いことのほうが簡単にやめられる。長く続けることは努力しかない」と語る小関さん。

「歳末たすけあい運動」はすべての方々が見るお正月を迎えられるようにするための支えあいの活動です。地元の小さな商店がつなぎ続けたバトンを、またたくさんの方々に渡して、たすけあいの活動を広げていきたいものです。市民の皆様、企業の皆様、これからも力強いご支援、ご協力をお願いいたします。

精神障がい者のサロン活動を始めます

日 時…毎月第3木曜日 午後1時半～4時
場 所…そう庵(P2に掲載) 宗吾霊堂より徒歩1分
参加費…200円

対象者

- 精神科医療機関に通院している人
 - これから通院しようと考えている人
 - メンタルヘルスに関心を持っている人など
- ※成田市以外の人でも参加できます。



1月は1月17日(木)です。

ゆっくりと話をしながら、安心してもらえるようなサロンを作りたいと思います。共感してもらえる人の存在は大きいものです。一度、見に来てみませんか?

お問い合わせ…成田市社会福祉協議会 ☎0476-27-7755



多数のご参加ありがとうございました

地区敬老会



今年から始まった地区の敬老会。地元の小学校や中学校、公民館などを会場に、市内各地で16回の敬老会を開催しました。

昨年は国際文化会館で2日間開催し、参加者は1,231人でした。今年は16の地区社会福祉協議会が企画から運営までを担当し、なんと、3,945人という3倍以上の方が参加。出演者も地域の小学生や中学生、サークルなど、顔なじみが多く、久しぶりに会った

人とゆつくり話をしている姿を数多く見る事ができました。

地区社会協議会(地区社協)の皆さんはボランティアで活動し、地区によりその構成員に違いはあります。どんな人がどんな風に関わって、こんなにたくさんの方に参加してもらうことができたのでしょうか。ニュータウンの橋賀台地区社協の活動を追ってみました。

地区敬老会はこうして開かれた

①打合せ

今日はプログラムと名札作り。打合せはこれが8回目。これまで出席者やバス利用者のチェック、出演者の依頼などを行ってきました。「段取り8分」といいますが、いつも集まるのは地区社協会長、民生委員児童委員4人、橋賀台豊令会(老人クラブ)会長の6人。200人を超える参加者を迎えるにあたって、この人数でやれるのか、不安がよぎります。



②前日の準備は暗くなるまで

▶会場の設営は力仕事ですが、役員の半数が敬老会の対象年齢。若い人の力がほしいところです。



◀出演者(小学生)や参加者のお菓子の準備。個人ボランティアや役員の家族(大学生)もお手伝いに。

③いよいよ当日



▲朝早くから橋賀台地区防犯連合会、青少年健全育成協議会など、多くの方が手伝いに来てくれました。



▲駐車場係は老人クラブ、橋賀台小学校教頭先生、PTA、橋賀台1丁目ちよこっとボランティア隊など。冷たい風が吹く中、敬老会に来た同じ老人クラブの仲間に励まされます。

▶バスで送迎。予定していた人が「待ち合わせ場所にいない」というハプニングも…



▶終了後、「楽しかった」「よかった」と参加者の中で声をかけてくれる人が…がんばってやってきた努力が報われます。



会長のつづやき

橋賀台は町内会が2つしかないという特殊な地区。地区社協の構成員の中には、社協活動への意識が低い方も多し。集まるメンバーは少数で限られており、負担が多い。プログラム作りなどで土・日はこれにかかりつきり。本当に大変です。打ち合わせの段階からもっと多くの人に参加してもらいたい。

敬老会は地区社協を中心に、地域のいろいろな人の協力で開かれたことがわかりました。地区社協は敬老会の他にも高齢者のバス旅行やいきいきサロンなどを開催しています。

会長のつづやきから伝わってくるものは…「地域の活動に、同じ地域に暮らす人に、もっとボランティアとして参加してほしい。地区社協の活動と一緒に参加してもらいたい」ということでは？

次はぜひ皆さんの力も貸してください!
成田市社会福祉協議会 ☎27-7755

宗吾に生まれた地域の交流の場 そう庵

宗吾に生まれて80年の新谷秀雄^{しんや}さんは、「近所の人にやっかいをかけてきた。そのお礼も込めてここでお茶を飲んでほしい」と「そう庵」を作った。6年前に始めた頃は老人クラブの人などに使ってほしいと頼んだが、だれも来なかった。「でもやめようとは思わなかった。手伝ってくれる人がいたから」

今、ここを利用しているのは月に50人くらい。50代～80代の人が多い。小学生も学校が終わってからピアノを習いに来ている。近所のお蕎麦屋さんがお店で余ったご飯をおにぎりにして子供たちに差し入れをしてくださるようになった。外に出るとみんな挨拶してくれる。

公民館が使えなかった時や、何か活動をする時の場所を探している方、利用してみませんか？現在行われている手芸や叙情歌などのサークルに参加することもできます。もちろん、一人で来てお茶を飲んで話し相手を見つけることもできますよ。

問い合わせ…☎080-2013-7810 新谷さん



▲みんな笑顔。6周年に集まった利用者の皆さん。2階にも部屋があり、思い思いに使うことも可能。

▼奥の建物はギャラリー。絵を見ることも飾ることも無料。この日は近所の鈴木さんが椅子に座って、皆で食べる里芋の皮をむいてくれていた。



宗吾霊堂からすぐ。ふらっと来てお話してお茶飲んで。利用料は1回ひとり100円。最初は無料でやっていたが利用者から「無料だと使いにくい」と言われ有料に。「入れたくなかったりお金がない人は入れなくてもいいんです」と新谷さん。

ママの子育てを 応援します

保健福祉館「ちびっこ広場」「多目的ホール」で
活動を続けるボランティア

そらまめ



広い部屋の中には「魚つり」「ボーリング」「ボール投げ」など、手作りの遊びコーナーがいっぱい。平成16年から毎月第4木曜日に多目的ホールで活動をしている。現在はボランティアが少なくて子供たちと遊ぶことに手いっぱい。お母さんたちの話を十分に聞いてあげられないのが悩み。一緒に活動してくれるボランティアを求めている。



子どもたちはたくさんの遊び場に大喜び

私たちの願いは
お母さんたちの話を
聞いてあげることです

お母さんたちの話を十分に聞いてあげられないのが悩み。一緒に活動してくれるボランティアを求めている。

いとぐるま

活動を始めて10年。「いとぐるま」という名前は「皆で糸を紡いでいこう」とメンバーが考えたもの。第1・第3火曜日に、手遊びや歌、季節の工作(材料費等無料)などを行っている。メンバーは10名。活動費は社協からの助成金の他に、年に2回、公民館祭りなどでバザーを行って、資金作りをしている。



ボランティアを募集しています



準備は1時間前から



親子で楽しく工作

リーダーの福島さんからひとこと…

「会員制ではなく、子育て中の母親がいつでも気兼ねなく、自由に入出りできるオープンな場所を作りたかった。『いとぐるま』は夏休みや土・日の活動もしているので、高校生や大学生など、福祉に関心のある若い人達にも一緒に活動してもらいたい。今、この活動は60代が中心。違うグループでもいいので、私たちがやっているような活動をする若い世代のボランティアがほしいと願っています」



お母さんが上の子と工作に集中できるように、下の子の子守りも

NPO法人 アミーチあんだんて (認証NPO法人の申請中)



「アミーチあんだんて」は他にも高齢者支援や障がい者支援などの活動をしている。障害を持つお子さんにも、ぜひ音楽を聴いたり手遊びをしたりと楽しい時間を過ごしてもらいたいと、参加を願っている



ピアノと歌に合わせ、リズムカルに

「音楽で子育てのお手伝いをしたい」

毎月第2木曜日には多くの親子連れでにぎわう。忙しい母親にリフレッシュしてもらおうと、尺八の演奏や合唱などの鑑賞の時間も設けている。最初は聴いていなかった子ども、お母さんが聴く姿勢を示すと、静かに聴いてくれるようになる。毎回のゲストの交通費や謝礼などはNPOの団体から出したりして工面しているが、継続していくための資金調達に苦慮しているところ。

ももたろう

10年前、アフリカから英語の先生が来て、帰るときに日本の昔話の紙芝居を作ってお土産に持たせた…それが手作りの紙芝居の始まり。手作りだから、横から、上からと、紙芝居の次の絵がめくられてビックリ!(読み手は失敗すると大変…)



メンバーは5人。話を読むのは2人で、ほかのメンバーは絵本作りを手伝う。活動の趣旨に賛同して一緒に動いてくれるボランティアを募集している



毎回、季節の名札をプレゼントしている

ドリーム

朗読とは活字に息を吹き込むこと。朗読グループ「ドリーム」には、聞いた人がほっとする、夢見心地になるという意味が込められている。読んでいるときの子供の目のきらめきを見て、ボランティアも「やってよかったな」と思えることが大切と語る大木さん。

小さい子が多く、始めた頃は聞いている人も少なく、「やめよう」と思った。そんな時、「今日はありがとうございました。また来月も来ます」と若いお母さんから声をかけられ、「これはやめられない」と決心。続けるうちに、子供たちも自分から本を選んで持ってきてくれるようになった。



お話の前や後に、子育てについての相談を受けることも。「越えてきて間もない。本当の友達ができない」など。確たる相談所に行くこともないが話を聞いてほしいお母さんたちは多い

ボランティアのお問い合わせはボランティアセンター(☎27-8010)まで

社会福祉協議会の会員を募集中です

本会では、「安心して暮らせるまちづくり」を行うため、会員を募り、福祉活動に参加いただいております。

〈年会費〉 **企業団体** 1口 10,000円
個人会員 1口 500円

本会の活動にご支援くださる法人会員の皆様方です。

10月2日～12月15日まで(順不同・敬称略)

●第一空調(株) ●いとうこどもクリニック ●サンヨーエアサービス(株) ●(株)空港アシストサービス ●湯嶋商事(有) ●桂不動産(株)

問い合わせ…☎27-7755

毎日を元気で生き生きと～シニア元気アップ教室

「気分朗らか!音楽療法」

寒くて家の中でじっとしていませんか? 3回の教室なので気軽に参加できます。

日時…1月18日、2月1日、15日(全3回 金曜日)

午後1時30分～3時30分

場所…中央公民館

対象…市内在住65歳以上の入

内容…簡単なリズム体操や合

奏、懐かしい歌の合唱など

講師…榮あやさん(音楽療法士)

持ち物…飲み物(水分補給用)、

動きやすい服装

参加費…無料

定員…30名(先着順、初めての方優先)

申し込み・問い合わせ…

1月11日(金)までに 社会福祉協議会 ☎27-7755へ



視覚障がい者支援ボランティアスクール

視覚障がい者が安心して外出・社会参加ができるように、基礎的な知識と技術を学び、ガイドヘルプボランティアとして活動してくれる方を募集します。

日程…2月5日～3月5日(全5回 すべて火曜日)

月日	時間	内容
2月 5日	14時～16時	「視覚障がい者の現況と生活ニーズ」
2月12日	14時～16時	「疾病と心理の理解」
2月19日	14時～16時	「障がい者福祉の制度とガイドヘルプ基礎知識」
2月26日	10時～12時	「ガイドヘルプの基本と屋内のガイド」
3月 5日	10時～16時	「屋外のガイドヘルプと応用技能」

場所…成田市保健福祉館 会議室1・2

定員…30名(市民優先、先着順、全5回参加可能な方)

参加費…無料(最終日、路線バス代実費負担)

申込締切…1月25日(金)

受付時間…午前10時～午後5時(平日)



楽しい手話教室(初心者編)

日時…2月8日、15日、18日、22日、25日、3月1日、4日、8日、11日、15日、18日、22日(全12回)午前10時～12時

場所…成田市保健福祉館 会議室1・2

内容…実技10回、講演2回

参加費…900円(テキスト代)

定員…40名(市民優先、先着順)

申込締切…1月18日(金)

受付時間…午前10時～午後5時(平日)



申し込み・問い合わせ…

ボランティアセンター ☎27-8010

あたたかい善意ありがとうございます

平成24年10月1日～12月15日【敬称略・順不同】

一般寄付《寄付金》

◇成田市資源回収協同組合 ◇食彩の里カラオケ愛好会
◇「空の日」「空の旬間」成田地区実行委員会 ◇榎本殖利
◇末広産業(株) ◇(株)江戸清 千葉工場
◇公益財団法人 成田市スポーツ・みどり振興財団
◇成田陶芸サークル文化協会 ◇(株)ナリコー
◇(有)加瀬興業 ◇成田商工会議所女性会
◇フォークダンス愛好者 ◇真鍋里美
◇辻分珠算学院職員一同

善意銀行《寄付金》

◇吉原知良 ◇匿名1件



(株)江戸清 千葉工場 様



成田幼稚園 様

歳末たすけあい募金へ

急なご利用に便利です

車椅子無料貸出しのご案内



社会福祉協議会では成田市にお住まいの方を対象に、病気やけがなどの理由により、一時的に車椅子が必要な方に、1か月を限度として車椅子を無料で貸出しています。

ただし、介護保険で福祉用具の貸出しサービスを受けている方は対象外となります。

- 利用例・家族を旅行に連れて行きたい
- ・入院中の病院から一時的に帰宅したい
- ・介護保険でレンタルするまでのつなぎ 等

貸出しに当たっては申請書の記入(要認印)が必要です。貸出し場所は、成田市保健福祉館、下総地域福祉センター、保健福祉館大栄分館です。

問い合わせ…☎27-7755

成田市社会福祉協議会非常勤職員(移送サービスドライバー)募集



介護保険法での認定者や障害者手帳所持者の方を医療機関等へ送迎する仕事です。

募集人員…若干名

資格…65歳未満で普通免許所持者かつ過去2年間に免許停止処分を受けていない方

勤務…月曜日～土曜日の午前8時30分～午後5時(週に2～3日程度)

※3月頃から勤務できる方

時給…880円(交通費別途支給)

応募方法…履歴書(写真添付)を下記へ郵送か持参

〒286-0017 成田市赤坂1-3-1 成田市社会福祉協議会

締切…1月25日(金)消印有効

受付時間…午前8時30分～午後5時15分(平日)

お問い合わせ…☎27-7755まで

平成24年度成年後見制度研修会

落語などでおもしろおかしく成年後見制度の概要が学べます。

日時…平成25年2月24日(日)午後1時20分～4時30分

会場…千葉市生涯学習センター 定員…300名(先着順)

申し込み…申込書をFaxかE-mailで送信

締切り…平成25年2月14日(木)必着 資料代…500円

申込書配布場所…社会福祉協議会、市役所、千葉県社会福祉協議会

申し込み・問い合わせ…千葉県社会福祉協議会 千葉県後見支援センター ☎043-204-6012 FAX043-204-6013 E-mail smile@chibakenshakyo.com